

様式（1-1）

2021年度「日中植林・植樹国際連帯事業」  
助成申請書

記入例(参考)

番 号

2021年9月〇日

公益財団法人 日中友好会館  
理事長 佐藤 重和 殿

東京都〇〇区〇〇8-9-10  
団体名 NPO 法人〇〇〇〇〇  
代表者氏名 〇〇 〇〇〇 印

「日中植林・植樹国際連帯事業」による植林事業として下記の事業を実施したいので、助成を申請します。

記

1 事業の概要

事業名	〇〇〇省砂漠化防止事業（2022年度）		
対象国 ※いずれかに○	中国 ・ 第三国（国・地域名： ）		
植林実施場所	〇〇省〇〇市	植林面積	50 ha
カウンターパート名称	中国〇〇〇〇〇会		
事業の目的	事業実施地である〇〇〇地域は、急激な経済開発による過開墾、過伐採により、砂漠化面積は年々増加し、特に水土の流出が著しく生態環境の悪化、農地の劣化が進行している。さらに同地で発生する黄砂は地域住民の生活に様々な悪影響をもたらしていることから、住民の植林緑化意識が高まっており、近年、一部地域では住民による植林活動が行われている。本事業はこれらの植林活動を支援するため、防風・防砂林の造林を行う。実施に当たっては地域住民に植林の意義や得られる効果などを説明し、積極的な植林活動の参加を促す。また、日本からもボランティアを派遣して現地住人と一緒に植林を行い、日中間の友好関係を深めるものとする。		
助成金交付申請額	7,724,000 円		
事業の内容	実施地域の概況	当該地域は〇〇市北部で北緯〇〇度〇〇分、東経〇〇度〇〇分に位置し、海拔〇〇m、平均気温〇度。乾燥砂漠気候で平均降水量は〇mm、昼夜の気温差が大きく暴風が吹く日数は年間平均〇日、砂漠化の総面積は約〇km <sup>2</sup> に及ぶ。	

	地域の人口は約〇万人、8割以上が農民で、土壌流出、砂漠化、黄砂に悩まされている。
事業実施の 緊急性、必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急性：〇〇地域は中国全土の黄砂の主な発生源に位置し、近年は砂嵐の頻度と被害が拡大しており、中国のみならずアジア各地の環境にも大きな影響をもたらしており、中国や周辺各国における生態系を保全するうえでも急務である。さらに農地の劣化により地域住人の生活や収入も脅かされている。</li> <li>・ 必要性：本事業の実施は植生回復と砂漠化防止のため、土壌を固め、水土流出を減少するために極めて重要である。また、〇〇地域の生態環境を改善し、住民の経済発展を促進し、持続可能な開発を行うためにも有意義である。</li> </ul>
植林の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 樹種・植付本数：〇〇の苗木〇本、〇〇の苗木〇本</li> <li>・ 地拵えの方法：前面地拵え</li> <li>・ 植付方法：〇m×〇mの草方格を設置し、〇cm×〇cmの植栽穴を掘って植栽する。植栽間隔は〇m×〇m。</li> <li>・ 保育作業：灌水を6回程度、病虫害対策、森林火災対策を実施</li> <li>・ 補植方法（本数含む）：〇月～〇月に〇本を補植。</li> </ul>
苗木の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 規格（年数・大きさ）：〇年生で約〇cmの苗木</li> <li>・ 調達先：現地の〇〇業者</li> <li>・ 苗木の状態（裸苗・ポット苗等）：裸苗</li> <li>・ 単価：〇〇の苗木1本〇円、〇〇の苗木1本〇円（〇〇市場価格による）</li> </ul>
事業実施 スケジュール	<p>2022年〇月 カウンターパートと打合せ、植林現場確認等</p> <p>〇月 作業道整備 〇m</p> <p>〇～〇月 地拵え 50ha</p> <p>〇月 事業広報活動</p> <p>〇月 植林ボランティア派遣</p> <p>〇月 植付 50ha、〇本</p> <p>〇月 技術者派遣</p> <p>〇月 保護柵 〇m</p> <p>〇～〇月 補植 〇本、灌水、病虫害防止など保育管理</p>
全体年次計画	<p>3年計画 150haの造成</p> <p>第一期（2022年）苗木購入 〇本、植付 50ha</p> <p>第二期（2023年）苗木購入 〇本、植付 〇ha</p> <p>第三期（2024年）苗木購入 〇本、植付 〇ha</p>
助成事業終了後における植林地の保育 保護管理方策	<p>カウンターパートである〇〇〇〇会と連携し、専門の林業保護・保育者を組織し、成長状況の定期的確認、灌漑や農薬散布、剪定など必要な作業等を実施する。また、勝手な放牧など厳禁として巡回も行う。</p>

<p>申請事業にかかる 団体の業務内容、 役割等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地出張（現地打ち合わせ、監督等）</li> <li>・カウンターパートとの連絡、調整</li> <li>・植林内容（計画、スケジュール、植林経費等）の確認</li> <li>・植林の進捗状況確認</li> <li>・技術者派遣の手配</li> <li>・ボランティア派遣の準備、各種手配、派遣プログラムの調整</li> </ul>
<p>技術者派遣計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数：2名</li> <li>・時期：〇月 6泊7日</li> <li>・活動内容：土壌調査、生育状況確認、活着率確認等。</li> <li>・派遣予定者の技術的背景（植林の専門性、経験等）： 〇〇大学〇〇学部〇〇教授。砂漠等の乾燥地の研究や調査を専門に行っており、当団体の植林事業も10年以上にわたり中国で技術指導を行っている。</li> <li>〇〇大学〇〇学部〇〇准教授。地質学が専門。当団体植林事業では6年前から植林地の土壌調査を依頼している。</li> </ul>
<p>ボランティア等派遣 計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数：20名</li> <li>・対象者：当団体会員18名、スタッフ2名</li> <li>・時期：〇月予定 5泊6日</li> <li>・活動内容：現地住民と一緒に植林活動に参加する。2日間で約〇本の苗木を植林するほか、最終日は現地住民との交流会を予定。</li> </ul>
<p>業務調整・監督のため の海外出張計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時期：〇〇月 5泊6日</li> <li>・活動内容：カウンターパートと植林地の確認、植林の具体的スケジュール、技術者やボランティアの派遣時期やプログラムや日程の打ち合わせを行う。</li> </ul>

※第三国のみ

<p>森林造成にかかる 普及啓発活動計画 (第三国のみ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人数：</li> <li>・対象者：</li> <li>・時期：</li> <li>・活動内容：</li> </ul>
--	---

(注) この他、募集要領1. 申請書類(2)～(7) (継続事業の場合は(2)～(8))の資料を添付

(様式1-2、様式1-3)

## 2 事業計画

(円)

(円)

区 分		事 業 量	事業経費	助成経費
植 林	苗木生産	本	0	0
	苗木購入	45,000本	1,414,000	1,414,000
	補植用苗木 (生産・購入)	5,000本	171,000	171,000
	地拵え	50ha	943,000	943,000
	植付け	50ha	1,029,000	1,029,000
	補植	20ha	411,000	411,000
	小 計			3,968,000
下 刈		20ha	274,000	274,000
保 育		30ha	781,000	781,000
機材・資材調達費			185,000	0
基盤整備費			1,103,000	0
普及啓発活動費			0	0
小 計			6,311,000	5,023,000
事務経費	事務経費		220,000	200,000
	人件費	2人	194,000	150,000
	人件費(海外出張)	1人	151,000	151,000
	人件費 (感染症防止対策経費)	1人	163,000	163,000
技術者派遣経費	技術者派遣経費	2人	599,000	599,000
	技術者派遣経費 (感染症防止対策経費)	2人	607,000	607,000
ボランティア等 派遣経費		20人	1,302,000	831,000
合 計			¥9,547,000	¥7,724,000

## 3 収入・支出計画

## (1) 収 入

(円)

種 別	積 算 内 訳	合 計
「日中植林・植樹国際連帯事業」助成金	植林費用、下刈、保育、事務経費、技術者派遣経費、ボランティア派遣経費	7,724,000
その他助成金		0
自己資金	事務経費のうち印刷費、通信費、ボランティア派遣経費	535,000
中国側負担	機材・資材調達費、基盤整備費	1,288,000
合 計		¥9,547,000

※中国での植林については、機材・資材調達や基盤整備の費用は中国側が負担する事業であること。

(様式 1-3)

3 収入・支出計画

(2) 支出

積算内訳		現地通貨 (円)	換算レート (円)	単価(円)	数量		金額(円)	事業経費(円) (千円未満切捨て)	助成経費(円)	その他 助成金(円)	自己資金(円)	中国側負担(円)
植林	苗木生産			0.00		本	0	0				
	苗木購入	アブラマツ(油松)苗木	2.0	17.15	34.30	40,000	本	1,372,000	1,372,000	1,372,000		
		〇〇苗木	0.5	17.15	8.58	5,000	本	42,875	42,000	42,000		
	補植用苗木 (生産・購入)	〇〇苗木	2.0	17.15	34.30	5,000	本	171,500	171,000	171,000		
					0.00		本	0	0			
	地拵え	1日当り賃金110元×10人	1,100.0	17.15	18,865.00	50	ha	943,250	943,000	943,000		
	植付け	1日当り賃金80元×15人	1,200.0	17.15	20,580.00	50	ha	1,029,000	1,029,000	1,029,000		
補植	1日当り賃金80元×15人	1,200.0	17.15	20,580.00	20	ha	411,600	411,000	411,000			
小計							3,970,225	3,968,000	3,968,000	0	0	0
下刈	1日当り賃金80元×10人	800.0	17.15	13,720.00	20	ha	274,400	274,000	274,000			
小計							274,400	274,000	274,000	0	0	0
保育	植栽木の保育 管理	1日当り賃金72元×10人 (灌水)	720.0	17.15	12,348.00	30	ha	370,440	370,000	370,000		
		1日当り賃金80元×10人 (病虫害対策)	800.0	17.15	13,720.00	30	ha	411,600	411,000	411,000		
小計							782,040	781,000	781,000	0	0	0
機材・ 資材 調達 費	森林造成器具 及び機材	シャベル	20.0	17.15	343.00	100	本	34,300	34,000			34,000
		給水桶	18.0	17.15	308.70	100	個	30,870	30,000			30,000
	肥料及び土壌 改良材	肥料(1t)	1,415.0	17.15	24,267.25	5	t	121,336	121,000			121,000
	その他の資材				0.00			0	0			
小計							186,506	185,000	0	0	185,000	
基盤 整備 費	作業計画の作成		1,600.0	17.15	27,440.00	1	式	27,440	27,000			27,000
	苗畑整備				0.00		ha	0	0			
	防護柵整備	1km/3,000元	3,000.0	17.15	51,450.00	3	km	154,350	154,000			154,000
	灌水施設整備	1施設/4,350元	4,350.0	17.15	74,602.50	2	式	149,205	149,000			149,000
	作業道等整備	1km/3,500元	3,500.0	17.15	60,025.00	5	km	300,125	300,000			300,000
	資材等運搬費				0.00			0	0			
	山火事防止施設				0.00			0	0			
	小規模治山施設				0.00			0	0			
	その他基盤整備に 必要な経費	灌漑ポンプ	13,800.0	17.15	236,670.00	2	台	473,340	473,000			473,000
小計							1,104,460	1,103,000	0	0	1,103,000	
普及 啓発 費	印刷代			0.00			0	0				
	看板代			0.00			0	0				
	会場費			0.00			0	0				
小計							0	0	0	0	0	
事務 経費 (日本 国内)	事務用品費			20,000.00	1	式	20,000	20,000	20,000			
	印刷費			10,000.00	1	式	10,000	10,000	0		10,000	
	通信費			10,000.00	1	式	10,000	10,000	0		10,000	
	振込手数料			5,000.00	1	式	5,000	5,000	5,000			
	翻訳料			150,000.00	1	式	150,000	150,000	150,000			
事業実施にあたり対 象国で許可が必要な 場合の経費	交通費(〇〇-東京) 20,000円、領事認証申 請料5,000円			25,000.00	1	式	25,000	25,000	25,000			
小計							220,000	220,000	200,000	0	20,000	0
人件 費	申請事業の業務遂 行に係る申請団体 における人件費 (日本国内)	常勤職員			1,500.00	100	時間	150,000	150,000	150,000		
		非常勤職員			1,100.00	40	時間	44,000	44,000	0	44,000	
小計							194,000	194,000	150,000	0	44,000	0
人件 費 (海外 出張)	交通費	国際線往復(成田-北京)			100,000.00	1	名	100,000	100,000	100,000		
	交通費	中国国内線往復(北京- 〇〇)	800.0	17.15	13,720.00	1	名	13,720	13,000	13,000		
	宿泊費	〇〇ホテル450元×5泊	2,250.0	17.15	38,587.50	1	名	38,588	38,000	38,000		
小計							152,308	151,000	151,000	0	0	0
感染 症 防 止 対 策 費	宿泊費	北京〇〇ホテル600元× 13泊	7,800.0	17.15	133,770.00	1	名	133,770	133,000	133,000		
	PCR検査費用	出国時、隔離期間中、 帰国時			30,000.00	1	名	30,000	30,000	30,000		
小計							163,770	163,000	163,000	0	0	0

派遣技術者 経費	謝金	20,000円×7日			140,000.00	2	名	280,000	280,000	280,000			
	交通費	国際線往復（成田－北京）			100,000.00	2	名	200,000	200,000	200,000			
	交通費	中国国内線往復（北京－〇〇）	800.0	17.15	13,720.00	2	名	27,440	27,000	27,000			
	宿泊費	〇〇ホテル450元×6泊	2,700.0	17.15	46,305.00	2	名	92,610	92,000	92,000			
小計								600,050	599,000	599,000	0	0	0
止費技術 策経派 経染派 費症遣 防経	謝金	10,000円×14日			140,000.00	2	名	280,000	280,000	280,000			
	宿泊費	北京〇〇ホテル600元×13泊	7,800.0	17.15	133,770.00	2	名	267,540	267,000	267,000			
	PCR検査費用	出国時、隔離期間中、帰国時			30,000.00	2	名	60,000	60,000	60,000			
小計								607,540	607,000	607,000	0	0	0
テ活 イ動 ア費 等（ 派遣 経 費）	交通費	中国国内線往復（北京－〇〇）	800.0	17.15	13,720.00	20	名	274,400	274,000	274,000			
	交通費	大型バス	2,500.0	17.15	42,875.00	6	日	257,250	257,000	257,000			
	宿泊費	〇〇ホテル450元×5泊	2,250.0	17.15	38,587.50	20	名	771,750	771,000	300,000		471,000	
小計								1,303,400	1,302,000	831,000	0	471,000	0
合計								9,558,699	¥9,547,000	¥7,724,000	¥0	¥535,000	¥1,288,000

(様式1 - 4)

4 団体の概要

団体名	特定非営利活動法人 ○○○○○	代表者役職・氏名	理事長 ○○ ○○○
事務所所在地	〒123-4567 東京都○○区○○ 8-9-10○○ビルディング 11階		
TEL/FAX	TEL : 03-○○○○○-○○○○○	FAX : 03-○○○○○-○○○○○	
団体HP	URL : http://www.○○○.○.○○/		
組織	常勤役員数 : ○名	非常勤役員数 : ○名	
	会員数 : ○○名		
沿革	19○○年に設立。 主に中国、東南アジアを中心とした地域での植林事業の支援やボランティア活動を行うために任意団体として設立した。19○○年には○○の活動を開始。20○○年には特定非営利活動法人○○○○○として法人登記を行った。 等記載		
目的	※定款、寄付行為、又はこれに準ずる規約を参考として記載してください		
中国または 第三国における 活動実績	・19○○～19○○年 ○○の助成金で中国○○省に 100ha の植林を実施 ・19○○～20○○年 ○○の資金でフィリピン○○州に 20 haの植林を実施 ・20○○～20○○年 ○○の助成金でラオス南部に 15ha の植林を実施 ・20○○年 25名の大学生をカボジャへ派遣して○○の植林ボランティアを実施 等記載		
直近会計年(度)の 収支状況	総収入額 : ○○○○千円		
	総支出額 : ○○○○千円		
担当者及び 連絡先	所属 : ○○部	役職・氏名 : ○○部長 ○○ ○○○	
	TEL : 03-○○○○○-○○○○○	E-mail : ○○○@ncykkk.○○	
その他	※その他、必要事項、参考になる事項について記載してください		

## 5 カウンターパートの概要

名称	中国〇〇〇〇会	
住所	〒〇〇〇〇〇〇 中国〇〇省〇〇〇市〇〇号	
TEL/FAX	TEL : 86-〇〇-〇〇〇〇〇〇〇〇	E-mail : 〇〇〇@cjk. 〇〇
組織概要・活動内容	これまでも当団体と植林活動を実施してきた経験がある。会員も〇人以上おり、植林活動の他、〇〇や〇〇などのボランティア活動も長期にわたり実施している。現地住民との関係も良好で、日中友好の植林事業を実施する窓口としても信頼できる団体である。	
申請団体との協力実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 19〇〇～19〇〇年 〇〇の助成金で中国〇〇省に 100ha の植林を実施</li> <li>・ 20〇〇～20〇〇年 〇〇〇の助成金で中国〇〇省に 30ha の植林を実施</li> <li>・ 20〇〇年〇月 当団体派遣の訪中団の受入れ。〇〇省で植林活動やホームビジットを実施</li> </ul>	
担当者	所属 :	氏名 :